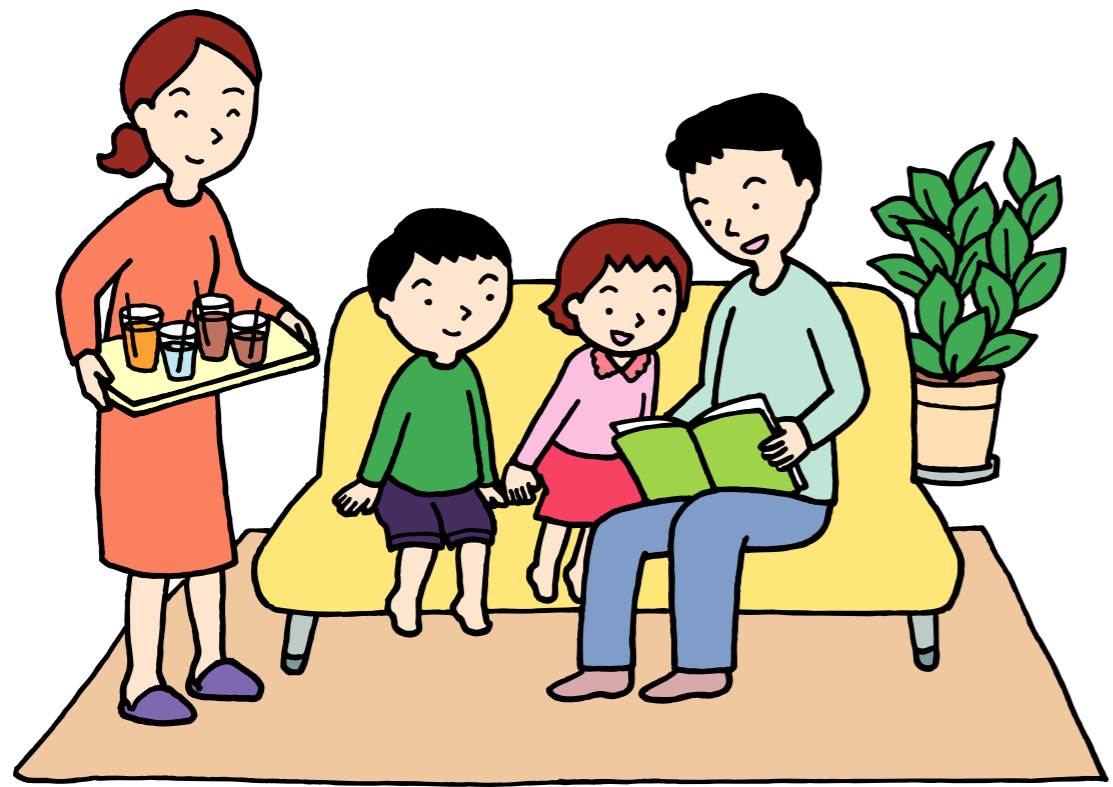


## 県民向けの目標

循環型社会をつくるためには、私たち一人ひとりが自覚を持って、リサイクル製品の購入・使用や分別の徹底などの具体的な行動を実践する必要があります。

県では、「あいち資源循環型社会形成プラン」において、県民の皆様方に日常生活で積極的に取り組んでいただくための目標を定めています。



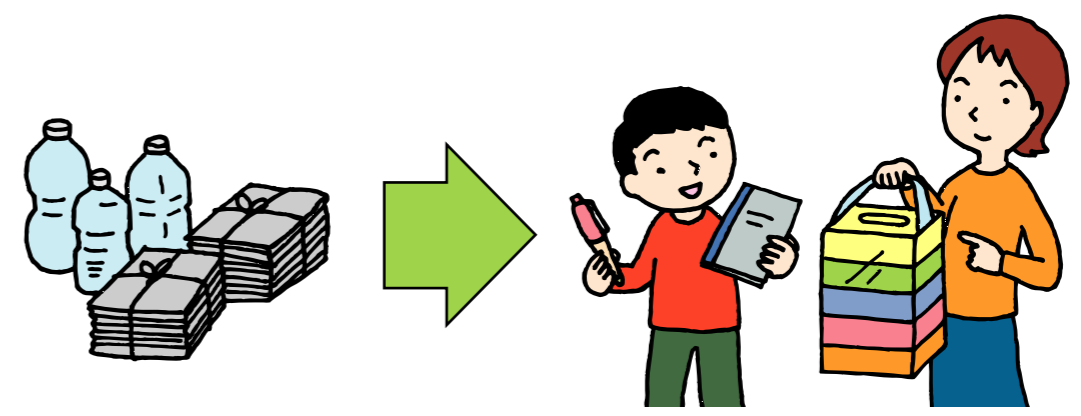
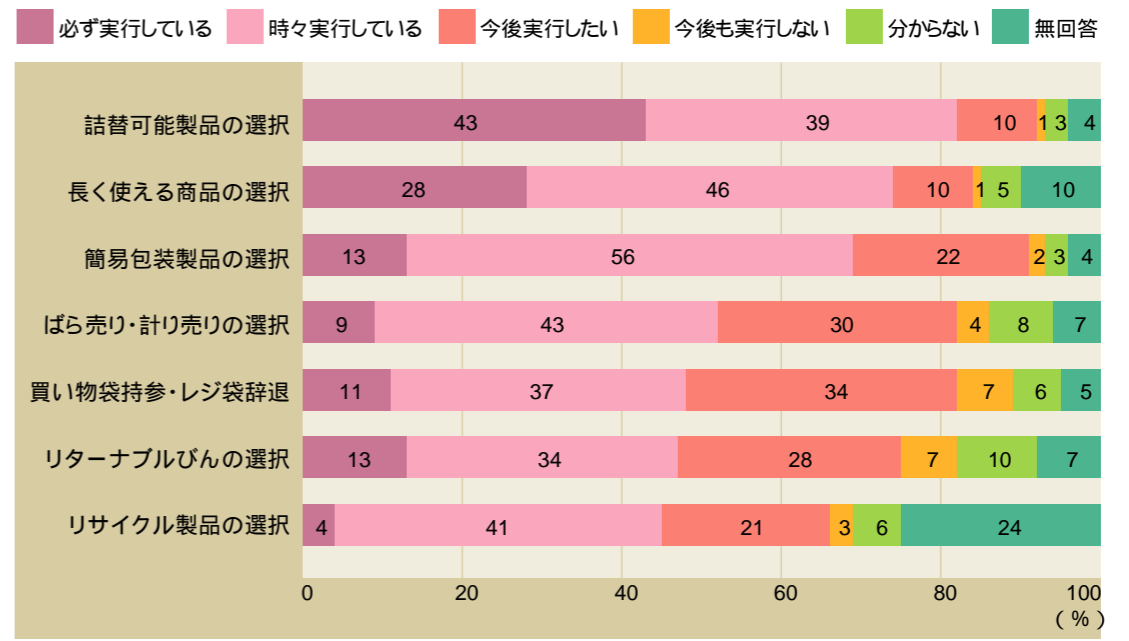
## 1 買い物時におけるリサイクル製品の選択

基準年次(平成13年度): 45%

目標年次(平成22年度): 90%以上

平成13年度に実施した県民アンケート調査において、「買い物時におけるリサイクル製品の選択」に関して、4%の人が「必ず実行している」、41%の人が「時々実行している」と答えました。

この合計の率を90%以上に高めることを目標としています。



## ② 一人一日あたりに排出されるごみの量 (資源回収されるものを除く。)

基準年次(平成11年度): 1,007g

目標年次(平成22年度): 720g(29%減)

日常生活における3Rの取組が進めば、家庭からのごみ排出量の減少という形で表れます。

そのための目標として、県民一人一日あたりのごみ排出量を、平成11年度の1,007gから平成22年度までに720gに減らすこととしています。



これまで述べてきた目標を達成するために、県民の皆様の実行していただきたい具体的な取組を次に示します。

## ③

## 暮らしの中の3R取組事例

これまで述べてきたとおり、ごみを減らすためには県民の皆様の協力が必要です。一人ひとりがごみを減らそうとする意識を持ち、行動に移すことからすべては始まります。

そこで、日常生活の中で期待される事例を次ページ以降に掲載しました。

ここでは、暮らしの中で実践できる3Rについて、具体的な行動を紹介しています。

家庭や地域において、身近なところから3Rに取り組んでいきましょう。

### 買うとき

1. 買う前にもう一度考えましょう……………8
2. 買い物は事前にメモするように心がけましょう……………9
3. マイバッグを持参して、レジ袋を断りましょう……………10
4. 詰め替え商品を選びましょう……………11
5. ばら売り・はかり売りで必要な量だけ買いましょう……………12
6. 再生品を選びましょう……………13

### 使うとき

1. 物を大切に、長く使うように心がけましょう……………14
2. エコクッキングを実践しましょう……………15
3. 壊れてしまったものは、できるだけ修理しましょう……………16
4. 不用になったら、別の使い道を考えましょう……………17
5. ものが必要など、別のもので代用できないか考えましょう……………18
6. 環境にやさしいガーデニングを始めましょう……………19

### 不用になったとき

1. ごみを出すときは、できるだけ減量しましょう……………20
2. 生ごみは、できるだけ廃棄物として出さないようにしましょう……………21
3. ごみは正しく分別しましょう……………22
4. 資源ごみ回収に協力しましょう……………23
5. フリーマーケットを利用しましょう……………24